

【令和8年度】 ことば政策部の運営方針に基づく個別事業

事業名	大阪狭山市ことば計画策定事業		
事業概要	子ども・若者・子育て支援施策の総合的かつ一体的な展開を図るため、第1期ことば計画（計画期間：令和10年度～令和14年度）を策定します。令和8年度においては、当事者等の生活実態・意識調査を実施するとともに、子ども・若者等の意見を聴くため、ワークショップを開催します。		
担当	ことば家庭支援グループ	予算額	7,524千円

事業名	子育て支援センター、子育て支援・世代間交流センター運営事業		
事業概要	子育て支援センター“ぽっぽえん”、子育て支援・世代間交流センター“UPっぴ”で、子育て支援を推進するとともに、“UPっぴ”では子どもや子育て家庭と市民の交流を図ることを目的とする世代間交流事業に取り組みます。		
担当	ことば家庭支援グループ	予算額	46,623千円

事業名	認定子育てサポーター事業		
事業概要	子育てや保育経験、また、子育て支援に関心のある市民を対象とした養成講座を開催し、修了者を「子育てサポーター」として認定し、市内の幼稚園やことば園、地区集会所、UPっぴ等で様々な子育て支援活動を行います。		
担当	ことば家庭支援グループ	予算額	7,844千円

事業名	家庭支援事業		
事業概要	妊娠期から子育て期に至るまで、妊産婦や支援が必要な家庭等に対して日常生活の負担軽減や専門的な養育支援、親子関係形成支援を一体的に提供することで、家庭の孤立を防ぎ、切れ目のない伴走型の支援体制を構築します。		
担当	ことば家庭支援グループ	予算額	4,349千円

事業名	ヤングケアラー支援事業		
事業概要	家族の介護その他日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者（ヤングケアラー）の実態を把握するため、ことば家庭センターでの相談・支援業務に加え、小学校4年生から中学校3年生までを対象にアンケート調査を実施し、横断的連携体制のもと把握した支援対象者に対し、個々のニーズに応じた必要な支援を行います。		
担当	ことば家庭支援グループ	予算額	-

事業名	こども子育て複合施設新設事業		
事業概要	「大阪狭山市立学校園の適正規模・適正配置に関する実施方針」に基づき、市立幼稚園・こども園を再編・統合し、新たなこども園と地域子育て支援拠点機能を備えた複合施設を令和11年4月に開設するため、DB（デザイン&ビルド）方式で事業を実施する事業者をプロポーザル方式で選定し、施設整備に係る基本設計・実施設計を委託するとともに、既存施設の解体工事に着手します。		
担当	こども育成グループ	予算額	35,678千円

事業名	幼稚園バス送迎事業		
事業概要	市立幼稚園・こども園の再編・統合に伴い、5歳児クラスのみでの運営となる東野幼稚園について、交流先の幼稚園や認定こども園への移動手段としてバスの借上げを行い、在園児の異年齢交流の機会を保障します。		
担当	こども育成グループ	予算額	1,637千円

事業名	乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）		
事業概要	全ての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらずの形で支援を強化するため、東野幼稚園において、乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を東野幼稚園において実施します。		
担当	こども育成グループ	予算額	7,374千円

事業名	認定こども園整備事業		
事業概要	<p>①池尻保育園を幼保連携型認定こども園に移行するにあたり、利用定員の拡充や、令和9年度から病児保育を実施するため、園舎の建て替えを行います。</p> <p>【移行後定員】 保育132人、教育28人 合計160人</p> <p>②待機児童の解消を図るため、令和10年4月開園をめざして、民間認定こども園の開設準備を進めます。</p> <p>【整備定員】 保育100人、教育30人程度 合計130人程度</p>		
担当	こども育成グループ	予算額	①424,846千円 ② -

事業名	病児保育（病児対応型）事業		
事業概要	（仮称）池尻こども園の整備に際して、病児保育の専用室を設置のうえ、病児対応型による病児保育事業の開始に向けて、事業の運営方法等の検討を進めます。		
担当	こども育成グループ	予算額	-

事業名	保育所・認定こども園等給食費無償化事業		
事業概要	物価高騰の影響を受ける子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、保育所・認定こども園・市立幼稚園等に通う3歳児から5歳児を対象に、令和8年9月から令和9年2月までの6ヶ月間、給食費のうち主食費相当分を無償化します。		
担当	こども育成グループ	予算額	16,632 千円

事業名	放課後児童会施設整備事業		
事業概要	<p>①現在、待機児童が生じている東放課後児童会について、東幼稚園の空き教室を活用し、利用定員の拡充（30人）を図ります。</p> <p>②放課後児童会を利用する子どもたちにとって安全で快適な生活環境を維持するため、国の交付金を活用して、各施設の空調設備の更新を計画的に進めています。</p> <p>【西・南第三放課後：各1台】</p>		
担当	こども育成グループ	予算額	① - ②2,964 千円

事業名	放課後児童会アドバイザー設置事業		
事業概要	放課後児童会の円滑な運営を図るため、放課後児童支援員等に子どもの安全管理体制、発達段階や特性に応じた遊びや生活に関することについて、指導・助言を行うアドバイザーを設置します。		
担当	こども育成グループ	予算額	4,280 千円